大阪錦画新話 第十三号
大阪日本橋四百林善君門ハ昨夜三人立ふさがりこれくハ賊あるが雨具を
て供せば相應の賃銭ことなるべし又
これハ雑業の身なれば
よりこと道理をつけ丈
歩行さるに大の男
持て邪六なれば是こそ
さあらば命をこそふ打とおどしあとだに此男ハ
◎ふさへあれば働き盗心を持さるが賊の悪名もうけ
よ里三賊増田傳士郎なる家に押入るに善君門ハ門口に雨具番
して居る処へ賊疵
をうけて逃出る
ふおどろ
雨具を捨て逃るところを縛
明治八年六月十日家に
かつるを得ざるを君子
宵なるゆゑ報知七百九号
狸昇記